

1.部会の役割、ミッション

※着色箇所：改正案

資料 ①

【現部会】	【新部会】（案）
(1)人財育成・教育研修部会 主目的：情報収集、人財育成 2015年に実施した会員アンケートにて、会員が協会に求める・期待するものを確認。 <ul style="list-style-type: none">●他の会員の取り組みや状況を知りたい（他社の動向）●新技術の情報や技術活用事例など知りたい 情報収集したいとの声が多かった。同時に社員の育成、教育にも高い関心があった。 会員のニーズに応える組織として、本部会を設立。	新名称→ 教育研修部会 主な役割→ スキル習得の機会づくり
(2)ビジネスマッチング部会 主目的：交流を通じてビジネスを活性化 上記と同じく、会員アンケートで、 <ul style="list-style-type: none">●同業他社との情報交換を行ないたい●静岡市・県など行政機関や大学・専門学校・高校との交流を通じた、産学官の取り組みに期待する声あり 情報収集は(1)人財育成と被る部分はあるが、(1)人財育成は技術系を中心に、 (2)ビジネスマッチングはビジネス系を中心に、会員のニーズに応える組織として本部会を設立。	新名称→ ビジネス交流部会 主な役割→ 情報交換、交流の場づくり
(3)人財開拓・推進部会 主目的：人財の確保 静岡から東京・名古屋・大阪などの都市圏への人財流出は止まらず、またそもそもICTの担い手自体が減少傾向にある。この大きな課題に対し、ICTの担い手の魅力を訴求し、静岡で活躍する人財を確保しようとする目的で、本部会を設立。	新名称→ 次世代育成部会 主な役割→ 人財採用の場づくり、担い手の育成
(ご参考) 2015年度までの部会構成は以下の3部会で構成 <ul style="list-style-type: none">●情報化支援・新技術普及促進事業●教育研修・人材育成及び調査研究事業●地域連携・交流促進事業	
運用見直し（案） <ul style="list-style-type: none">○各部会はそれぞれのテーマに沿って活動する場づくりに留め、成果は追及しない。○各部会の運営は部会及び運営委員会に一任し、理事は直接関与しない。○理事会の開催頻度は四半期に一度とし、決裁はO/L又はメールにて承認する。	

2.SIIA方針（地域をどのようにして明るくするのか）

※方針は変えず

- (1)地域が抱える課題をICT活用で解消に導く。
- (2)会員が事業活動を活性化することで、地域経済が発展し潤う。
- (3)地域の社会インフラの維持を支える。（災害や有事に社会基盤を支えられるのは、地域に根差した会員）
- (4)今後ICT活用は欠かせない。それを支える人財を育成。